

# SDGsについて考えてみよう

第10回

全12回連載

- 目標 1 貧困をなくそう
- 目標 2 飢餓をゼロに
- 目標 11 住み続けられるまちづくりを

宗田 鯉男(そうだ がつお: 略してSDGs)です。社会課題について、私たちができていることを考えてみましょう。



第2回から、日本製紙グループに関わりの深いSDGsの目標を順次取り上げています。今回はSDGsの根源的課題とされる目標1と、それに関連の深い目標2・11について説明します。

二次元コードもご活用ください。



## 目標1「あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる」

日本製紙グループと関連するターゲット

- 1.1 1日1.25ドル未満で生活する極度の貧困を終わらせる
- 1.2 各国定義による貧困を終わらせる



目標1とターゲット全文  
<https://bit.ly/2JXQyvb> (PDF)



## 目標2「飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する」

日本製紙グループと関連するターゲット

- 2.4 土壌の質を改善させる農業を実施



目標2とターゲット全文  
<https://bit.ly/2YDeyIy> (PDF)



## 目標11「包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現」

日本製紙グループと関連するターゲット

- 11.6 都市環境(大気汚染・廃棄物)の改善
- 11.7 緑地スペースの確保
- 11.b 災害に強い都市の実現



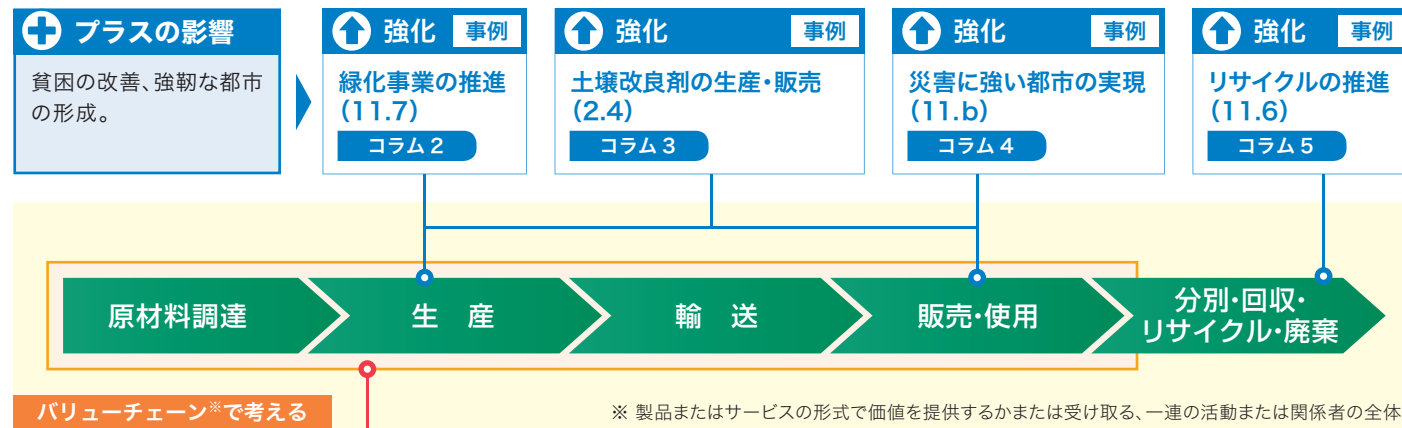
目標11とターゲット全文  
<https://bit.ly/2X8VUbr> (PDF)

### 背景

貧困と飢餓は、過去20年間の経済の急成長と農業生産の拡大により改善されているものの、いまだに世界の社会課題となっています。貧困から逃れるために都市部へ人々が移住し、世界各地で巨大都市がつかられています。大都市における極度な貧困も大きな課題であり、皆が安全・安心に居住できる持続可能な都市づくりが求められています。

### 日本製紙グループの取り組み

当社グループは、途上国を含む海外への事業を進める中で、各地域で雇用機会を創出しています。また、持続可能な農業・都市づくりに関連する事業を展開しています。



当社グループの取り組みと多様な事業がさまざまなSDGsに関連しているんですね！



### コラム1

#### 貧困と人権

SDGsが記載されている文書「2030アジェンダ」の前文には、「貧困を撲滅することが最大の地球規模の課題である」と掲げられています。特に途上国における貧困の多くは、基本的人権の侵害に深く関わっています。

当社グループは、人権に関する方針を制定し、バリューチェーン全体に対し人権配慮に努めています※。人権リスクの高い国の取引先に対しては、人権調査も実施しています。

※ 人権課題のチェックは、国際人権NGOであるアムネスティ国際と議論しながら、検討を進めています

日本製紙グループ  
「人権と雇用・労働に関わる責任 方針とマネジメント」  
<https://bit.ly/2CM28pq>



### コラム2

#### 緑化事業の推進

日本製紙総合開発では、公園の造成および管理・法面緑化を通じ、住宅や道路周辺などの居住空間に安全で快適な環境を創造する緑化事業を進めています。



公園緑化の例

### コラム3

#### 土壌改良剤の生産・販売

世界の人口増加などから、食料需要が今後、大幅に増加すると予測されています。将来にわたって、食料生産を続けるためには、土壌の質を低下させないなど持続可能な農業システムの開発が求められます。

当社グループの豊徳(徳島県小松島市)では、地元でのシイタケ収穫後に発生する廃菌床をミミズのエサにした、「ミミズふん土」を生産しています。「ミミズふん土」は、堆肥として土壌微生物の多様性を保全し、地力の向上や農作物の健全な育成に寄与します。また、廃棄物を有効利用していることから、地域資源の循環にもつながっています。



「ミミズふん土」を生産する建屋

### コラム4

#### 災害に強い都市の実現

当社の加熱改質フライアッシュ「CfFA®」※は、品質向上を目的としてコンクリートへ配合する材料です。高品質なコンクリートの製造に寄与することで、安心安全で長寿命なインフラ整備に貢献します。これまで、トンネルや橋、建築物などに使用されています。

※ 石巻工場の石炭ボイラーで発生する燃焼灰(フライアッシュ)を原料とし、生コン性状に悪影響を及ぼす未燃カーボンを1%以下に燃焼除去したコンクリート用混和材



「CfFA®」配合の橋脚(橋を支える柱)

### コラム5

#### リサイクルの推進

世界各国で、都市化に伴い増加する廃棄物が大きな社会問題になっています。廃棄物を減らすためには、リサイクルの推進などの取り組みが必要です。当社グループは、お客さまと協力して古紙を回収・利用する仕組みを構築し、市民団体や業界団体と連携して古紙回収の啓発活動を実施、リサイクルが難しい種類の紙を利用する技術の開発など古紙の利用拡大を進めています。



皆様のお仕事で、これまで紹介したSDGsに関連しているものがあれば、ぜひ、アンケートにて教えてください！



アンケート  
<https://bit.ly/2P9DcMr>